

令和8年度（2026年度）中学校技術・家庭（技術分野）③
～統合的な問題の解決の実現に向けて「深める一歩」～ 実施要項

1 目的

中学校技術・家庭（技術分野）担当教員が、講義・実習及び事例発表等を通して、「統合的な問題の解決」の授業づくりについて理解を深めます。

2 主催

北海道立教育研究所

3 期日

- (1) 令和8年（2026年）6月9日（火） 遠隔型研修
- (2) 令和8年（2026年）7月16日（木）、7月17日（金） 集合型研修
- (3) 令和8年（2026年）12月15日（火） 遠隔型研修

4 実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、全3回の研修のうち、1回目・3回目の研修は遠隔型研修、2回目の研修は集合型研修により実施します。

(2) 会場

ア 遠隔型研修

各受講者の勤務校（勤務校にいながら受講することが可能です。）

イ 集合型研修

北海道立教育研究所（江別市文京台東町42番地）

5 参加対象及び定員

中学校技術・家庭（技術分野）の免許をもち、技術分野を担当している教諭 20名

6 研修内容及び日程

6/9（火）13:30～15:30 遠隔型研修				
接続 受付	接続 最終 確認	オリエン テーション (全体会)	講義①・協議（全体会） [13:40～15:25] ※休憩（5分間）を含む 「学習指導要領で目指す技術分野の 授業づくり」	連絡 (全体会)
[13:00 ～ 13:15]	[13:15 ～13:30]	[13:30 ～ 13:40]	～ 15:30]	[15:25 ～ 15:30]
国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部教育課程調査官 渡邊 茂一 氏				

7/16（木）9:30～16:00 集合型研修				
受付	オリエン テーション (全体会)	講義②（全体会） [9:40～11:20] ※休憩（10分間）を含む 『『統合的な問題の解 決』の授業づくり』	事例発表（全体会） [11:20～12:00] 『『統合的な問題の解決』の 授業づくり』	実習①（全体会） [13:00～16:00] ※休憩（10分間）を含む 『『統合的な問題の解決』の 授業づくり』
[9:00 ～ 9:30]	[9:30 ～ 9:40]	～ 16:00]	～ 16:00]	～ 16:00]
国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部教育課程調査官 渡邊 茂一 氏		野田学園中学・高等学校教諭 天川 勇二 氏	北海道教育大学札幌校准教授 石川 智浩 氏	

7/17 (金) 9:00~15:30 集合型研修		
実習② (全体会) [9:00~12:00] ※休憩 (10 分間) を含む 『統合的な問題の解決』の授業づくり 北海道教育大学札幌校准教授 石川 智浩 氏	演習・協議 (グループ) [13:00~15:20] ※休憩 (10 分間) を含む 『統合的な問題の解決』の 授業づくり	連絡 (全体会) [15:20 ~ 15:30]

12/15 (火) 13:30~15:30 遠隔型研修					
接続 受付 [13:00 ~13:15]	接続 最終 確認 [13:15 ~13:30]	オリエン テーション (全体会) [13:30 ~ 13:40]	実践発表 (全体会) [13:40~14:30] ※休憩 (10 分間) を含む 「技術分野のねらいを実現する 授業づくり」 旭川市立啓北中学校教諭 天谷 亮太 氏	協議 (グループ) [14:30~15:20] 「今後の授業改善に向けて」	連絡 (全体会) [15:20 ~ 15:30]

7 講師及び実践発表等

(1) 遠隔型研修

【講義①・協議】「学習指導要領で目指す技術分野の授業づくり」

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 渡 邊 茂 一 氏

(2) 集合型研修

【講 義 ②】『統合的な問題の解決』の授業づくり

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 渡 邊 茂 一 氏

【実 習 ① ②】『統合的な問題の解決』の授業づくり

北海道教育大学札幌校准教授 石 川 智 浩 氏

【事 例 発 表】『統合的な問題の解決』の授業づくり

野田学園中学・高等学校教諭 天 川 勇 二 氏

(3) 遠隔型研修

【実 践 発 表】「技術分野のねらいを実現する授業づくり」

旭川市立啓北中学校教諭 天 谷 亮 太 氏

8 受講に係る留意事項

(1) 遠隔型研修

ア 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等を無断で録画(スクリーンショットでの撮影を含む)、録音、ダウンロードしないでください。

イ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。

(2) 集合型研修

ア 携帯電話及びスマートフォンは、マナーモードに設定願います。

イ 受講中は、随時、水分を補給していただいで結構です。

ウ 個人のパソコンやUSBメモリ等の電子媒体は、ウイルス対策により道研の情報機器に接続しないようお願いします。

エ 教育資料室及び関連資料を希望する場合は、運営者に申し出てください。

(3) その他

ア それぞれのコマを開始時刻から直ぐにスタートできるよう、接続や研修会場又は研修講座を受講する場所への移動に御協力願います。

イ 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

ウ 研修講座アンケートは、講座修了後に回答いただきますので、御協力願います。

エ 研修講座の紹介のため、本研修講座の様子を写真や動画として撮影させていただく場合がありますので、御了承願います。

9 その他

- (1) 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただく場合もあります。
そのため写真に顔等が映り込むことがございますので、あらかじめ御了承ください。
- (2) 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末（カメラ機能・音声入出力機能有り）が必要となります。
- (3) 本研修の一部講義は、「教員研修プラットフォーム」(Plant) を用いて、後日、研修受講者以外にも公開する予定です。